



八潮市長 大山しのぶ 風

ニュースレター

■大山しのぶ事務所
埼玉県八潮市八潮2-18-8
パークアヴェニューK
TEL.048-994-6000
FAX.048-994-6001
■最新情報はホームページで
<http://www.s-oyama.jp/>

編集・発行 / やしおママ倶楽部 〒340-0815 八潮市八潮2-18-8 Tel.048-994-6000

2016年 充実の年に!!

八潮市の発展、市民の皆様の暮らしのために…。

新年、あけましておめでとうございます。皆様おそろいで麗らかな初春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。市長としての活動も2年目が過ぎました。お陰さまで元気いっぱい働かせて戴いておりますこと、心より御礼申し上げます。

■ 昨年は大山マニフェストを 市政の総合計画や指針に次々と反映。

昨年は八潮市の今後10年間の方針を決める市の最上位の計画「5次総八潮総合計画」や「第五次八潮市障がい者行動計画」「第四期八潮市障がい福祉計画」「八潮市教育大綱」「八潮市公共マネジメント基本方針」などの重要方針を相次いで策定。新規の条例もつくりました。(概要は下記の活動トピックスをご覧ください)

これらは、私が2年前に掲げたマニフェストを市の政策に具体的に反映させたものであり、そういった意味で、大山しのぶの目指すものをかたちに始めた年でした。

2016年はそれらを踏まえ、具体的な行動に移し、



八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案)について諮問

着実に進めて、充実の年とする決意です。

■ まちの未来をつくる子育て・教育をさらに充実

ここで以下、本年取り組む主要テーマのいくつかをあげさせて戴きます。

まずは、「子育て・教育」の充実です。子ども達はまちの未来であり、まちの将来の活力です。

平成20年に8万012人だった人口も順調に伸び、数年後には9万人となります。2年後には駅周辺で合計で1,000戸近いマンションが建設されるという予想もあります。こういった人口増加のトレンドの中で、子育てのしっかりとした受け皿を作っていきたいと考えています。

現在、0歳児～2歳児を対象にした保育施設を3箇所つくるとともに、学校をはじめとする教育環境の整備などにさらに市として力を入れて参ります。さらに教育の質の向上・レベルアップといったソフト面にも引き続き、取り組んでいきます。

■ 雇用・商工農の育成、災害対策にも力を入れる

次に取り組むべきは、まちの活力に直結する「雇用対策・産業政策」です。八潮市の将来の人口ビジョンをつくるとともに、活力ある社会を維持するための具体的な施策などをまとめた「八潮市まち・ひと・しご



と創生総合戦略」を策定いたし、本年はこの方針のもとで、安定した雇用を創出し、新しいひとの流れをつくって参ります。

さらに取り組むべきは「災害対策」です。昨年、9月10日の台風18号による記録的な豪雨被害は、皆様も記憶に新しいことと思います。異常気象・ゲリラ豪雨が頻発する昨今、川に囲まれた八潮市は、しっかりと治水対策を行うとともに、来るべき首都圏直下型地震にも備え、自助・共助・公助を組み合わせた着実な防災対策を進めて参ります。

こういったことを組み合わせながら、地域の中で子育て世代と高齢世代が互いに協調し、行政と市民の皆様が一体となって、自立と共生による、強いまちをつくっていきたくと思っています。そのためにも本年は今まで以上に市民の皆様の中に入って、率直にまちの将来を語り合い、政策に反映させながら、スピード感を持って実行して参る決意です。

八潮市長 大山しのぶ

大山しのぶ活動トピックス

裏面へ続きます

公共施設の安心・安全にいち早く対応。 国や県も注目の八潮の公共施設マネジメント

わが国の公共施設は高度成長期の昭和40年代から集中的に整備されており、築後30年以上が経過し、その建て替えが今、国家的な問題となっています。

八潮市では大山しのぶがアセットマネジメント(施設老朽化による更新と管理の抜本的な見直し)に取り組むと就任直後から表明。強いリーダーシップのもと、「八潮市公共施設マネジメント白書」「八潮市公共施設マネジメント基本方針」として昨年7月にまとめられました。

◎今年、いよいよ実行段階に!

市民への安全・安心適切な行政サービスの持続的な提供のため、現実を見据えて体系的で実現性のある「基本方針」を既にまとめ、本年は、いよいよそれを実行するアクションプログラム・行動計画の実行段階に入っていきます。

大山しのぶの信念とリーダーシップにより進められるこの事業は、多くの自治体の先事例となり、国や県も大いに注目しています。ご理解ご協力をお願いいたします。



市長とまちづくりを語る集い(南川崎町会)

information

4月1日から市役所の組織が変更!

第五次八潮市総合計画を効果的に進めるため、改編します。

(現在)	(4月から)
まちづくり企画部	▶ 企画財政部
税財政部	▶ 総務部
暮らし安全部	▶ 生活安全部



八潮の教育の充実に向けて…。 大綱、いじめゼロ条例を新規策定。

大山しのぶは教育を最重要課題のひとつと位置づけ、次々と新政策を打ち出しています。今年も昨年の実績を踏まえ、教育のレベルアップに精力的に取り組めます。

◎いじめゼロ条例を策定

大山市長がマニフェストにもあげていた、いじめ防止条例(仮称)がこの程、「八潮市みんながいじめをなくすための条例(いじめゼロ条例)」として制定されました。これは平成25年9月に施行された「いじめ防止対策推進法」を踏まえるとともに、市民で構成された策定提言会議での意見等を取り入れたもので、①子どもを第一に考える。②インターネットを通じて行われるいじめへの対策を規定。③小中一貫教育におけるいじめへの対策を規定を柱としています。

◎八潮市教育大綱(～平成29年)を策定

大山市長の教育への信念を組み入れた、教育に関する総合的な施策の大綱となる「八潮市教育大綱」を策定しました。基本理念を「明日の八潮を担う人づくり～『共生・協働』『安全・安心』を基盤として～」とし、学校教育や家庭教育などにおける4つの基本方針、12の基本目標を掲げています。対象期間は平成29年度までの3カ年度です。市は大綱に基づき、八潮の教育の充実に取り組んでいきます。

◎八潮子ども夢大学は参加大学がさらに拡大

子どもたちが実際に大学を訪問し、模擬授業を受け、将来のキャリアの参考にするという八潮子ども夢大学(対象:小学5年～中学1年)は、参加人数も増え、順調に広がっています。参加大学も一昨年5大学6学科に対し、昨年は6大学(院)8学科となり、今年度はさらに他学部や他大学の参加も見込まれます。

- 参加大学:聖徳大学保育学科・看護学科(松戸)、昭和大学薬学部(旗の台)、ハリウッド大学院大学・ビューティ専門学校(六本木)、淑徳大学表現学科・歴史学科(志村3丁目)、芝浦工業大学工学部(豊洲)、東海大学情報通信学部(高輪)



人形でおむつ交換を体験(聖徳大学保育学科)



軟膏薬の調べ体験(昭和大学薬学部)

まちの景観と空家への対策を実現! 防災・防犯・景観・衛生に一步進んだ対策を

昨年の「風」43号紙上でも表明していたとおり、大山市長の強いリーダーシップのもと、八潮市まちの景観と空家等対策計画を、今、実施への条例制定に向けて進めています。これにより適切な管理が行われていない空家等がもたらす、地域環境への防災、衛生、景観上の悪影響を解決することが期待されています。

また八潮市では、空き家だけではなく、使用している建築物であっても破損などが著しい「老朽建築物」や「ごみ屋敷」などの周辺の生活環境に影響がある建築物も、対象とすることで注目されています。今後はその措置の妥当性を審議するための附属機関の設置などを盛り込む予定です。



市長とまちづくりを語る集い(新田町会)

自転車交通の安全のため条例を制定! 市・市民とが力を合わせ、事故を減らそう

自転車は手軽で、地球環境に優しく、健康増進にも役立ち、災害時における交通手段としても注目されています。しかしながら、八潮市の自転車による交通事故死傷者は県内ワースト1という憂慮すべき事態が続いています。その状況を改善し、自転車事故のない、安全・安心なまちを実現するため、「八潮市自転車の安全な利用促進に関する条例(4月1日施行)」を制定しました。

これにより市、市民、利用者などの責任と役割を規定。それぞれ交通安全対策の連携することになります。大山しのぶは自転車の安全対策に強い意志で当たっていきます。



消防力の強化のために草加市と調印

新たな「八潮のにぎわい」をつくろう! 中川やしお水辺の楽校・やしお駅前公園

昨年5月17日に、水辺の遊びや自然体験ができる「中川やしお水辺の楽校」が「中川やしおフラワーパーク」の下流側に開校。これは大山しのぶが進める川に魅力を取り入れたまちづくりの一貫として、力を入れてきた成果のひとつです。水路の周りに散策路を整備、中川の自然に触れ合いながら散策ができます。

また7月24日は、つくばエクスプレス八潮駅南口に「やしお駅前公園」が全面開園。市民の皆様の余暇活動の拠点となるための施設を配置するオープンガーデン(みんなの庭)です。公園内には、さまざまな特徴を持った7つの広場を配置しているほか、災害時の一次的な避難場所としての機能を備えています。今後とも八潮の新しいにぎわい空間づくりに大山しのぶは取り組んでいきます。



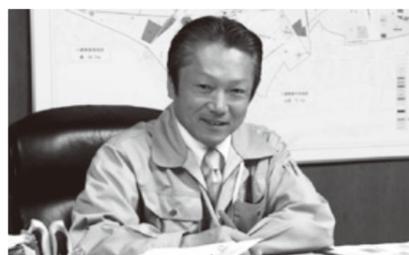
中川やしお水辺の楽校



やしお駅前公園

information 声を聞きたい、語りた。

「大山しのぶと語る会」を行いませんか?



企画していただければ調整の上、大山しのぶが伺います。市政とまちの未来を語り合しましょう。

■お問い合わせは大山しのぶ事務所まで(左下参照)

大山忍(おおやま・しのぶ) プロフィール

- 昭和32年6月5日 八潮市八潮生まれ(58歳)
- 八潮町立第三小学校(現・八潮市立八幡小学校)～草加市立高砂小、私立早稲田中学・早稲田高校を経て、成蹊大学工学部卒。
- 大学卒業後、機械メーカーでサラリーマン～国会議員秘書経験12年。
- 平成9年八潮に戻り、家業の農業を継ぐ。
- 平成12年、埼玉県議会議員に初当選。(4期連続当選)
- 平成25年9月8日の八潮市長選挙に立候補。1万9717票をいただき、八潮市長に初当選。

大山しのぶ
事務所

埼玉県八潮市八潮2-18-8 パークアヴェニューK
TEL.048-994-6000 FAX.048-994-6001

最新情報は
WEBで!

ホーム
ページ
公式
ブログ

<http://www.s-oyama.jp/>
<http://ameblo.jp/oyama-shinobu/>